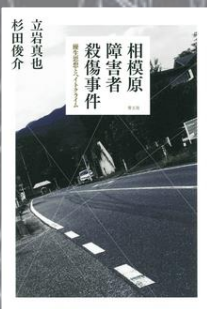


# 青土社



**あらゆる生の  
線引きを拒絶する**

## 相模原障害者殺傷事件 優生思想とヘイトクライム

著者: 立岩真也 杉田俊介

出版年月: 2017/01

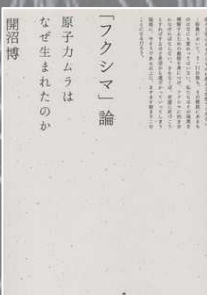
ISBN: 9784791769650

ProductID: KP00018511 形式: EPUB

アクセス数2 : 5,940円 (本体)

内容紹介 :

障害者殺しとそれへの抵抗の歴史を召喚し、いちはやく事件のフレームを示してみせた社会学の第一人者と、若者たちの鬱屈の深層を見つめながら、等身大の言葉で語りかける在野の批評家による緊急提言。



**3・11以前から続けていた  
研究をまとめた衝撃作**

## 「フクシマ」論 原子カムラはなぜ生まれたのか

著者: 開沼博

出版年月: 2011/06

ISBN: 9784791766109

ProductID: KP00018508 形式: PDF

アクセス数2 : 7,260円 (本体)

内容紹介 :

原発は戦後成長のアイコンだった。フクシマを生み出した欲望には、すべてのニッポン人が共犯者として関わっている。それを痛切に思い知らせてくれる新進気鋭の社会学者の登場。



**私立大学に  
未来はあるのか**

## 私立大学はなぜ危ういのか

著者: 渡辺孝

出版年月: 2017/05

ISBN: 9784791769926 形式: PDF

ProductID: KP00018510

アクセス数2 : 6,600円 (本体)

内容紹介 :

2030年、一体、何割の私立大学が生き残れるのか？元私大理事長が今、大胆に解き明かす私立大学の過去、現在、未来、そして国の無策。





**私たちはなぜ、  
感情に支配されてしまうのか**

### 情動の社会学 ポストメディア時代における“マイクロ知覚”の探求

著者: 伊藤守

出版年月: 2017/10

ISBN: 9784791770175

ProductID: KP00018507 形式: PDF

アクセス数2 : 7,920円 (本体)

内容紹介 :

私たちはなぜ、感情に支配されてしまうのか。  
多様なコミュニケーションツールがあまねく浸透したポストメディア社会。そこでは、時として真偽では測れない「情報」によって、社会全体はあらゆる方向へ駆動されていく。SNSなどのメディア・コミュニケーションの状況から、領土問題やオリンピックなどの政治問題まで、私たちの判断や思考を揺さぶる情動の問題系に、最新のメディア理論で挑む。

### 不寛容な時代のポピュリズム

著者: 森達也

出版年月: 2017/06

ISBN: 9784791769940

ProductID: KP00018509 形式: EPUB

アクセス数2 : 5,610円 (本体)

内容紹介 :

フェイクが蔓延する時代に、各々は何を考え、どう行動すればいいのか。安保法制、選挙、東日本大震災から佐村河内氏に密着し話題を呼んだ『FAKE』、さらには大相撲からプロレスまで、多様なジャンルの出来事に裏の裏から斬りこみ、集団化がすすむ社会を真正面から活写したドキュメンタリー。



**なぜ社会はこれほどまでに  
感情的になったのか。**



**あなたはリズム感が  
悪すぎる！**

### 日本人とリズム感 「拍」をめぐる日本文化論

著者: 樋口桂子

出版年月: 2017/12

ISBN: 9784791770281

ProductID: KP00026950 形式: EPUB

アクセス数1 : 4,950円 (本体)

内容紹介 :

突きつけられた衝撃の一言。どうしてリズム感が悪いのか。そんな素朴な疑問からはじまったリズムの謎をめぐる冒険は、文学・絵画・歴史・文化・風土などあらゆるジャンルを横断して、西洋とはまったく違う日本独自のリズムの正体を明らかにしていく。リズムをめぐる謎から描き出される、おどろきと発見の日本文化論。